



家族支援ワークショップ ファシリテーター養成講座のお知らせ



埼玉県手をつなぐ育成会では「家族支援」をととても大切なことと捉えて活動しています。知的障害児を社会の中でその子らしく生きていけるように育てるには、その子に合った環境を整えてあげることがとても重要です。

そのためにはまず、身近な家庭環境が穏やかで安心して安全な場所でなければなりません。ですから、一番関わりの多い親自身の心の安定が、子どもの環境の良し悪しを左右すると言っても過言ではありません。

そのために「家族支援ワークショップ」というプログラムがあります。

そこでは、親自身が「自分で自分を見つめ直し、自分で気づく」という作業が行われます。そして新たな1歩を踏み出すキッカケづくりをします。そのプログラムの進行をしたり、話し合いがスムーズに行われるように調整したりする役割として、ファシリテーターが存在します。

これまで育成会では、県内各地でワークショップを開催してきました。

家族支援ワークショップを多くの方に経験してほしい。それにはファシリテーターの存在が不可欠です。養成講座を受講し、障がいのある本人が、そして親自身が、家族が、それぞれが地域でその人らしい暮らしを実現するために、家族支援ワークショップを開催してみませんか？

日 時	平成26年10月24日(金) 10:00~15:00(受付9:45)
場 所	埼玉会館 7A会議室 〒330-8518 さいたま市浦和区高砂 3-1-4 (JR浦和駅(西口)徒歩6分)
講 師	吉川 かおり 氏(明星大学人文学部福祉実践学科 教授)
対 象	育成会会員・障がい児者のご家族・支援者(育成会会員に限らず)
参加費	3,000円(テキスト代¥1,944+お弁当+お茶+受講料) ※当日受付でお支払ください。 ※再受講でテキスト(2011年2月改訂版)ご持参の方は1,000円です。
定 員	50名
申込締切	9月12日(金)
主 催	公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会



※家族支援プログラムは、厚生労働省から助成金(平成20年度障害保健福祉推進事業)を得て、「親自身が変わろう!知的障がい者親の会によるわが子の権利擁護・地域生活支援プログラム開発」でつくられたものです。

